

※以下の内容を記入し、**実験走行日から5日以内**に、メールに添付の上、事務局(challenge@rt-tsukuba.jp)までお送り下さい。この情報は、つくばチャレンジ 2014 ホームページで共有します。

つくばチャレンジ 走行実験の内容および結果レポート

つくばチャレンジ 2014 第 8 回実験走行会 2014/ 11/ 14 (金)

ロボット No.: 1426

ロボット名: MieC LM

チーム名: 三重大学 プロジェクト 3S

記載責任者: 平裕太郎

1 実験の目的(特に準備したことがあれば、それもお書き下さい。)

自律移動実験走行

2 実験の具体的内容と成果

2.1 実験の具体的内容

第7回で安定して走行できなかった箇所のデータ取り直し, 自律走行実験

2.2 実験成果

大清水公園北側から公園南側への不安定部分の修正

3 自律走行実験を行ったチームは以下にもお答え下さい。

3.1 自律走行の内容

可能な限りの自律走行実験

3.2 自律走行の結果(どこまで走れたか等)

大清水公園北側まで

3.3 残された課題

もう一度トライアルコースを通して自律走行をさせて, 走行可能かどうかを確認する.

3.4 失敗した理由

マッチングプログラムのバグ, マッチングに使用できる特徴点が少ない

3.5 確認走行を行った場合は、その記録

3.6 記録走行を行った場合は、その記録

4.運営側、実行委員へのコメントや質問等があればお書き下さい。